

単位：千人

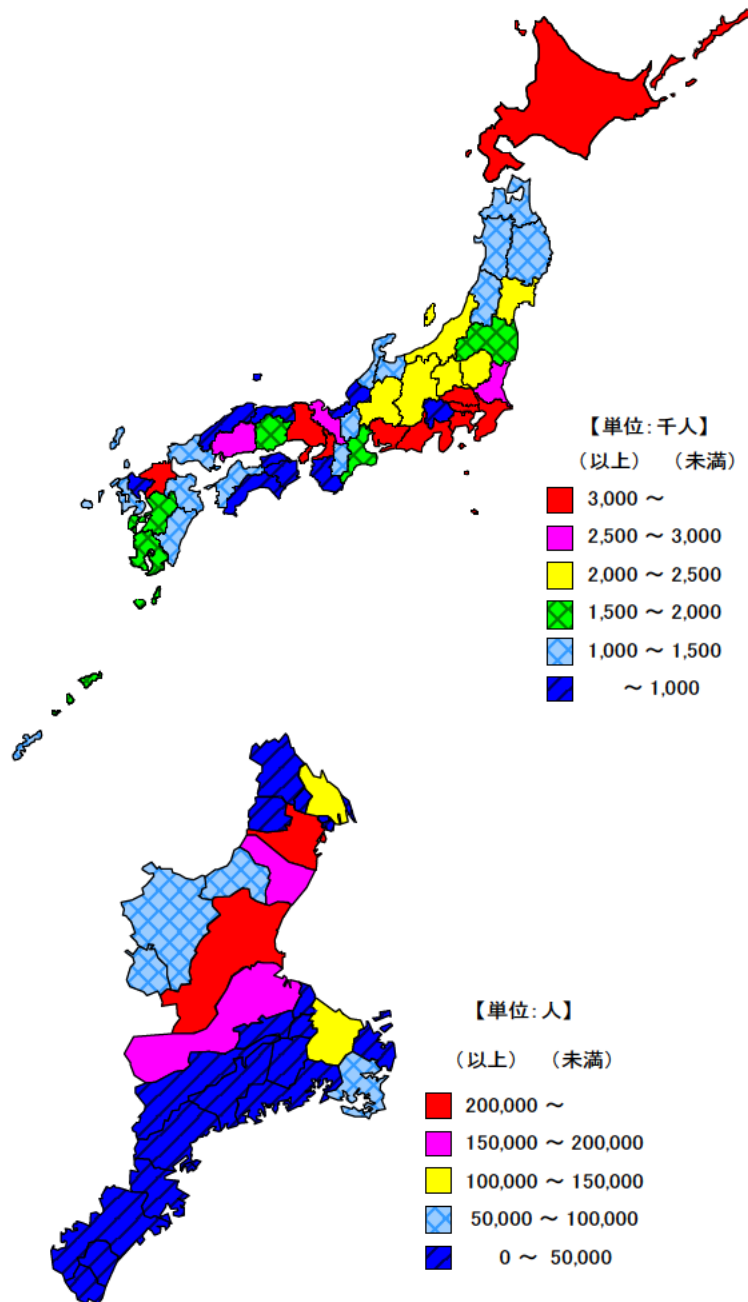
都道府県	総人口	順位
全 国	127,799	
東京都	13,196	1
神奈川県	9,058	2
大阪府	8,861	3
愛知県	7,416	4
埼玉県	7,207	5
三重県	1,847	22
福井県	803	43
徳島県	780	44
高知県	758	45
島根県	712	46
鳥取県	585	47

単位：人

市 町	総人口	順位
四日市市	307,996	1
津 市	284,867	2
鈴 鹿 市	198,808	3
松 阪 市	167,568	4
桑 名 市	140,603	5
伊 勢 市	129,826	6
伊 賀 市	96,316	7
名 張 市	80,171	8
志 摩 市	53,881	9
亀 山 市	50,494	10
いなべ市	45,709	11
菰野町	40,078	12
東員町	25,631	13
明和町	22,788	14
鳥羽市	20,949	15
尾鷲市	19,654	16
熊野市	19,032	17
紀北町	18,276	18
多気町	15,372	19
玉城町	15,262	20
南伊勢町	14,418	21
川越町	14,209	22
紀宝町	11,695	23
大台町	10,298	24
朝日町	9,831	25
大紀町	9,694	26
御浜町	9,194	27
度会町	8,652	28
木曾岬町	6,835	29
三 重 県	1,848,107	

● 総人口

平成23年10月1日



総務省「人口推計」による平成23年10月1日現在の三重県の総人口は184万7千人で、全国順位は22位となっています。

県内（三重県「推計人口」）では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に多く、上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」

三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

● 外国人人口

平成23年10月1日

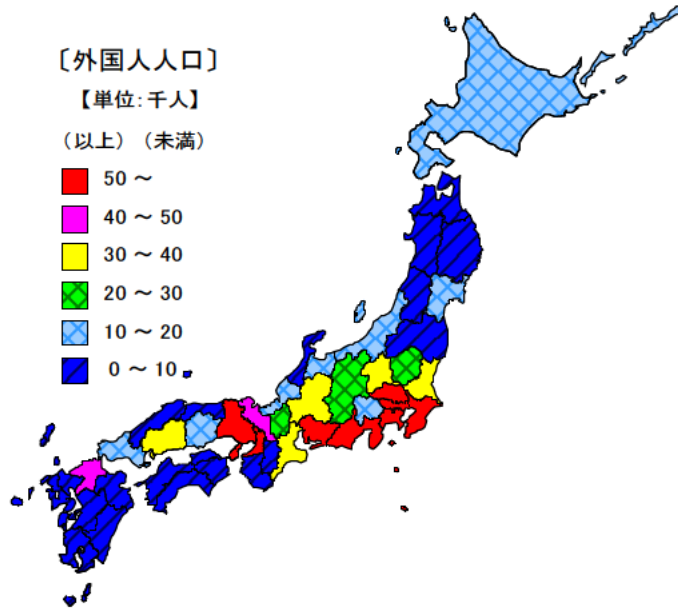
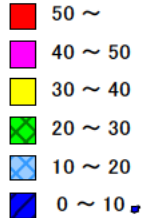
外国人人口 単位：千人

都道府県	値	順位
全 国	1,619	
東 京 都	327	1
大 阪 府	162	2
愛 知 県	154	3
神 奈 川 県	124	4
埼 玉 県	90	5
三 重 県	31	14
青 森 県	3	44
秋 田 県	3	44
鳥 取 県	3	44
高 知 県	3	44

〔外国人人口〕

【単位：千人】

(以上) (未満)



人口10万人当たり外国人人口

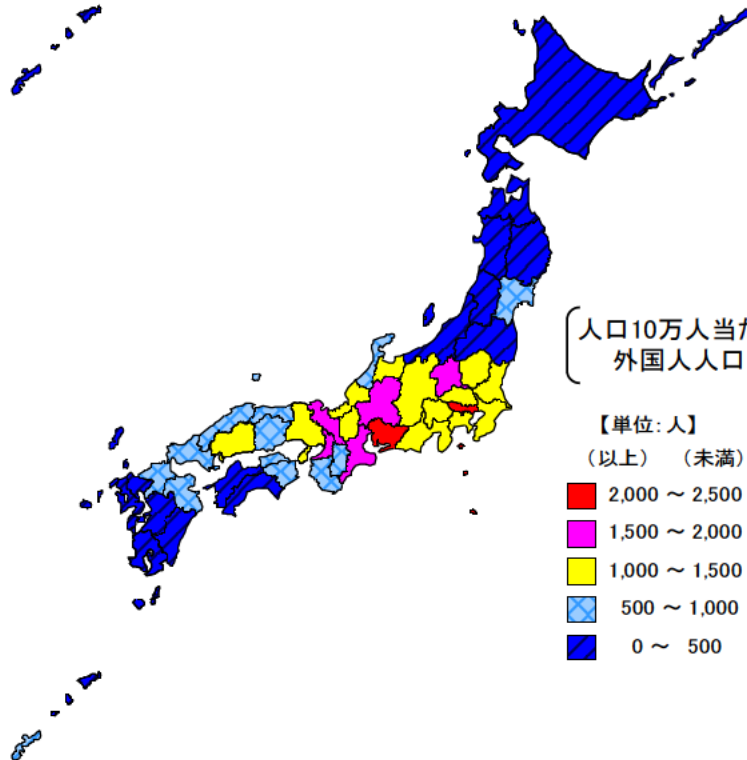
単位：人

都道府県	値	順位
全 国	1,267	
東 京 都	2,478	1
愛 知 県	2,077	2
大 阪 府	1,828	3
群 馬 県	1,749	4
三 重 県	1,678	5
宮 崎 県	354	43
鹿 児 島 県	353	44
北 海 道	346	45
秋 田 県	279	46
青 森 県	220	47

〔人口10万人当たり
外国人人口〕

【単位：人】

(以上) (未満)



平成23年10月1日現在の三重県の外国人人口は3万1千人で、全国順位は14位、人口10万人当たりでは1,678人で、全国順位は5位となっています。

関東から近畿にかけての工業が盛んな都道府県に多くの外国人が居住しています。

【資料出所】

総務省統計局「人口推計」

【備考】

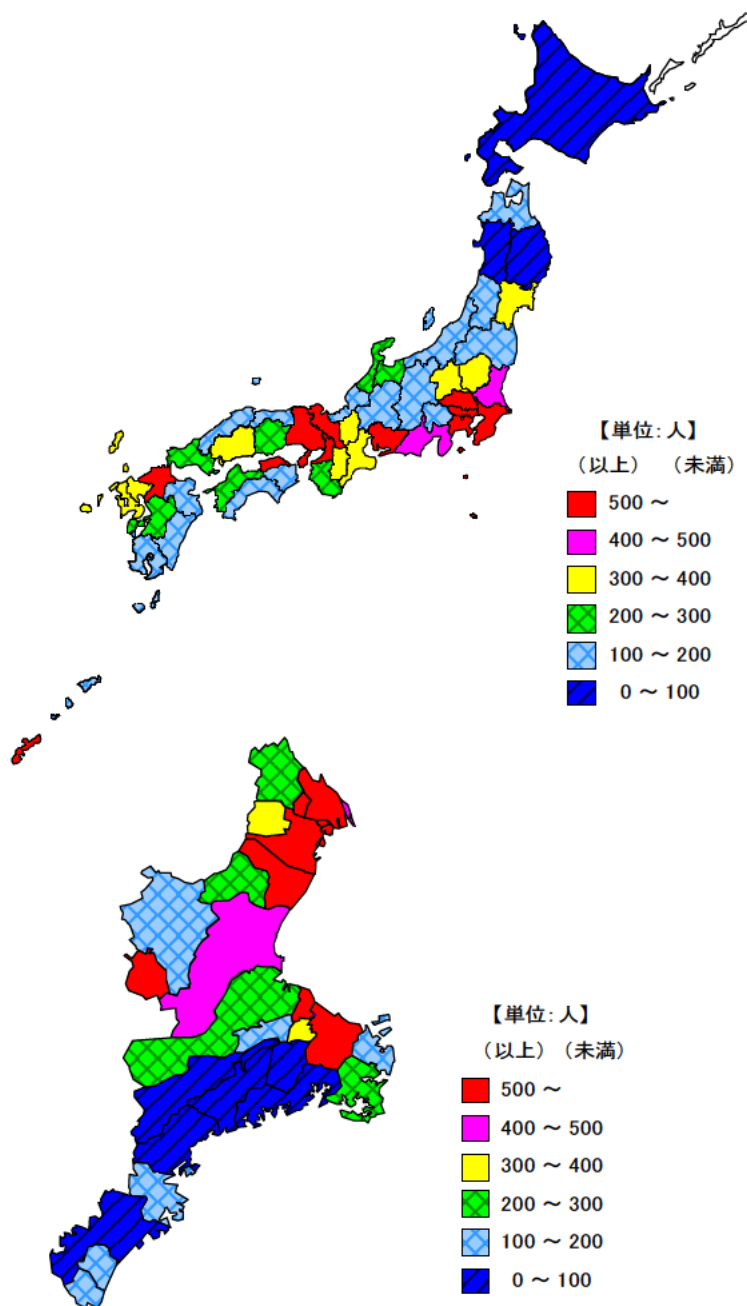
$$\text{人口10万人当たり外国人人口} = \text{外国人人口} \div \text{総人口} \times 100,000$$

単位：人

都道府県	人口密度	順位
全 国	342.7	
東 京 都	6,029.2	1
大 阪 府	4,665.5	2
神 奈 川 県	3,749.4	3
埼 玉 県	1,897.5	4
愛 知 県	1,435.8	5
三 重 県	319.7	19
高 知 県	106.7	43
島 根 県	106.1	44
秋 田 県	92.4	45
岩 手 県	86.0	46
北 海 道	70.0	47

● 人口密度(面積1km²当たり)

平成23年10月1日



単位：人

市 町	人口密度	順位
朝 日 町	1,641.2	1
川 越 町	1,631.3	2
四 日 市 市	1,498.2	3
東 員 町	1,131.1	4
桑 名 市	1,029.2	5
鈴 鹿 市	1,021.3	6
伊 勢 市	622.6	7
名 張 市	617.8	8
明 和 町	556.9	9
木 曾 岬 町	434.8	10
津 市	400.8	11
菰 野 町	374.9	12
玉 城 町	372.8	13
志 摩 市	299.8	14
松 阪 市	268.6	15
亀 山 市	264.5	16
い な べ 市	208.2	17
鳥 羽 市	193.9	18
伊 賀 市	172.6	19
多 気 町	149.0	20
紀 宝 町	146.8	21
御 浜 町	104.1	22
尾 鷲 市	101.7	23
紀 北 町	71.1	24
度 会 町	64.1	25
南 伊 勢 町	59.3	26
熊 野 市	50.9	27
大 紀 町	41.5	28
大 台 町	28.4	29

平成23年10月1日現在の三重県の人口密度は320.6人で、全国順位は21位となっています。

県内では、朝日町、川越町、四日市市の順に高く、6市町が1,000人を超えています。一方、大台町、大紀町、熊野市等が低くなっています。

【資料出所】

国土地理院「全国都道府県市区町村別面積調」

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】 総人口÷面積(北方地域及び竹島を除く)

【備考】 境界未定となっている地域がある場合の都県及び市町の面積は参考値を使用。

04

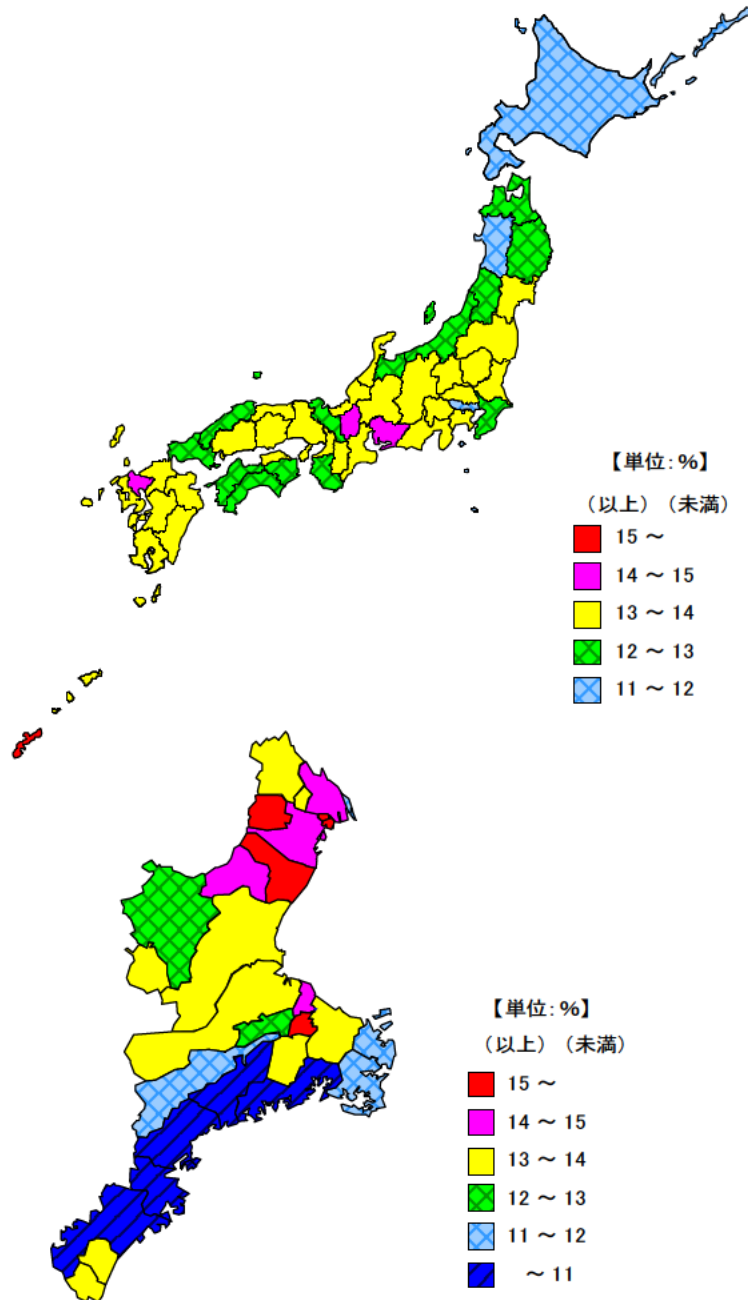
年少人口割合

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	13.1	
沖 縄 県	17.6	1
滋 賀 県	14.9	2
佐 賀 県	14.5	3
愛 知 県	14.3	4
岐 阜 県	13.9	5
三 重 県	13.6	10
徳 島 県	12.2	43
高 知 県	12.0	44
北 海 道	11.8	45
秋 田 県	11.3	46
東 京 都	11.3	46

● 年少人口(15歳未満人口)割合

平成23年10月1日



単位：%

市 町	割合	順位
朝 日 町	21.5	1
川 越 町	16.4	2
玉 城 町	15.8	3
鈴 鹿 市	15.2	4
菟 野 町	15.2	4
亀 山 市	14.6	6
桑 名 市	14.4	7
四 日 市 市	14.2	8
明 和 町	14.2	8
い な べ 市	13.8	10
松 阪 市	13.5	11
紀 宝 町	13.4	12
東 員 町	13.3	13
御 浜 町	13.3	13
度 会 町	13.2	15
津 市 市	13.1	16
伊 勢 市 市	13.0	17
名 張 市 市	13.0	17
多 気 町	12.7	19
伊 賀 市	12.4	20
木 曽 岬 町	11.5	21
鳥 羽 市 市	11.4	22
志 摩 市 市	11.1	23
大 台 町	11.1	23
尾 鷲 市 市	10.8	25
熊 野 市 市	10.4	26
紀 北 町	10.4	26
大 紀 町	9.5	28
南 伊 勢 町	8.3	29

平成23年10月1日現在の三重県の年少人口割合は13.6%で、全国順位は10位となっています。

県内では、朝日町、川越町、玉城町の順に高く、県南部地域は多くの市町で12%を下回っています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

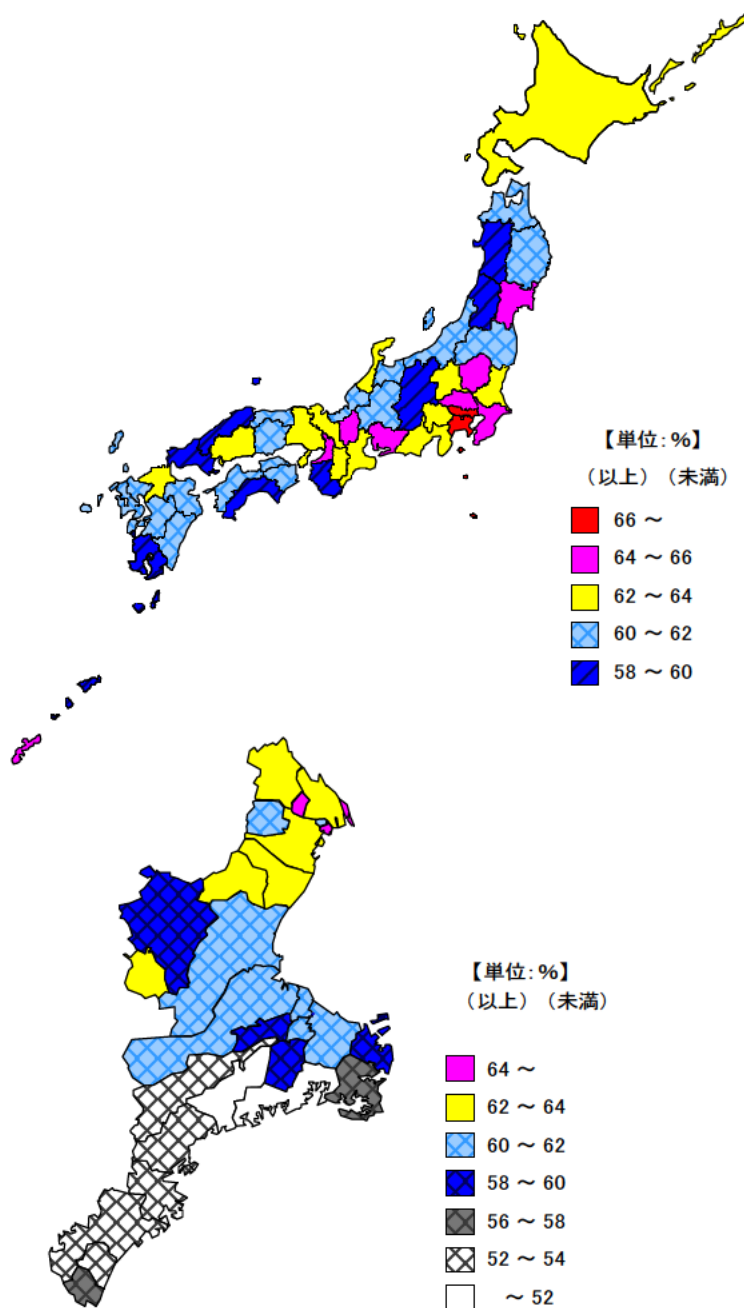
15歳未満人口 ÷ 総人口 × 100

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	63.6	
東 京 都	68.1	1
神 奈 川 県	66.3	2
埼 玉 県	65.9	3
千 葉 県	65.1	4
沖 縄 県	65.1	4
三 重 県	62.0	22
山形県他1	59.7	42
山 口 県	59.2	44
秋 田 県	59.0	45
高 知 県	59.0	45
島 根 県	58.1	47

● 生産年齢人口(15~64歳人口)割合

平成23年10月1日



単位：%

市 町	割合	順位
東 員 町	65.2	1
川 越 町	64.8	2
木 曾 岬 町	64.7	3
鈴 鹿 市	63.9	4
四 日 市 市	63.8	5
名 張 市	63.7	6
い な べ 市	63.6	7
亀 山 市	63.0	8
桑 名 市	62.7	9
菰 野 町	61.5	10
津 市 市	61.3	11
松 阪 市 市	61.3	11
玉 城 町	61.3	11
明 和 町	60.7	14
伊 勢 市 市	60.4	15
朝 日 町	60.1	16
伊 賀 市 市	59.8	17
度 会 町	59.6	18
鳥 羽 市 市	58.3	19
多 気 町	58.0	20
紀 宝 町	57.6	21
志 摩 市 市	56.3	22
大 台 町	53.4	23
御 浜 町	53.0	24
尾 鷲 市 市	52.8	25
紀 北 町	52.6	26
熊 野 市 市	52.0	27
大 紀 町	50.1	28
南 伊 勢 町	48.4	29

平成23年10月1日現在の三重県の生産年齢人口割合は62.0%で、全国順位は22位となっています。

県内では、東員町、川越町、木曾岬町の順に高く、県南部地域は全般的に低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

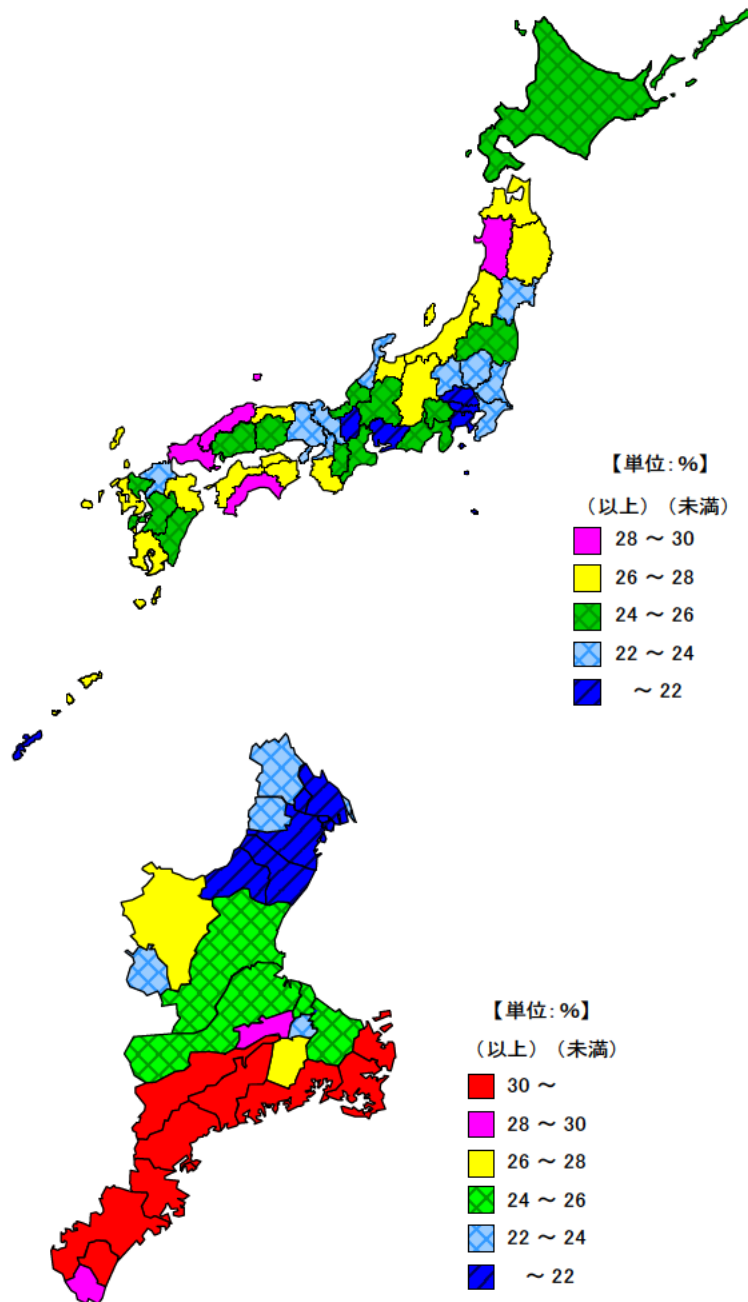
15~64歳人口÷総人口×100

単位：%

都道府県	割合	順位
全 国	23.3	
秋 田 県	29.7	1
島 根 県	29.1	2
高 知 県	29.0	3
山 口 県	28.2	4
山 形 県	27.6	5
三 重 県	24.4	27
埼玉県他1	20.9	43
東 京 都	20.6	44
神 奈 川 県	20.6	44
愛 知 県	20.6	44
沖 縄 県	17.3	47

● 老年人口(65歳以上人口)割合

平成23年10月1日



単位：%

市 町	割合	順位
南伊勢町	43.3	1
大 紀 町	40.2	2
熊 野 市	37.4	3
紀 北 町	36.6	4
尾 鷲 市	36.3	5
大 台 町	35.4	6
御 浜 町	33.8	7
志 摩 市	32.5	8
鳥 羽 市	30.0	9
紀 宝 町	28.7	10
多 気 町	28.5	11
伊 賀 市	27.6	12
度 会 町	27.1	13
伊 勢 市	25.9	14
明 和 町	24.9	15
松 阪 市	24.8	16
津 市	24.6	17
木 曽 岬 町	23.9	18
名 張 市	23.0	19
玉 城 町	22.8	20
菰 野 町	22.7	21
いなべ市	22.6	22
亀 山 市	21.8	23
桑 名 市	21.6	24
四 日 市 市	21.5	25
東 員 町	21.3	26
鈴 鹿 市	19.7	27
朝 日 町	17.9	28
川 越 町	17.6	29

平成23年10月1日現在の三重県の老年人口割合は24.4%で、全国順位は27位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高く、県南部地域の9市町は30%以上となっています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」
三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

65歳以上人口÷総人口×100

単位：％

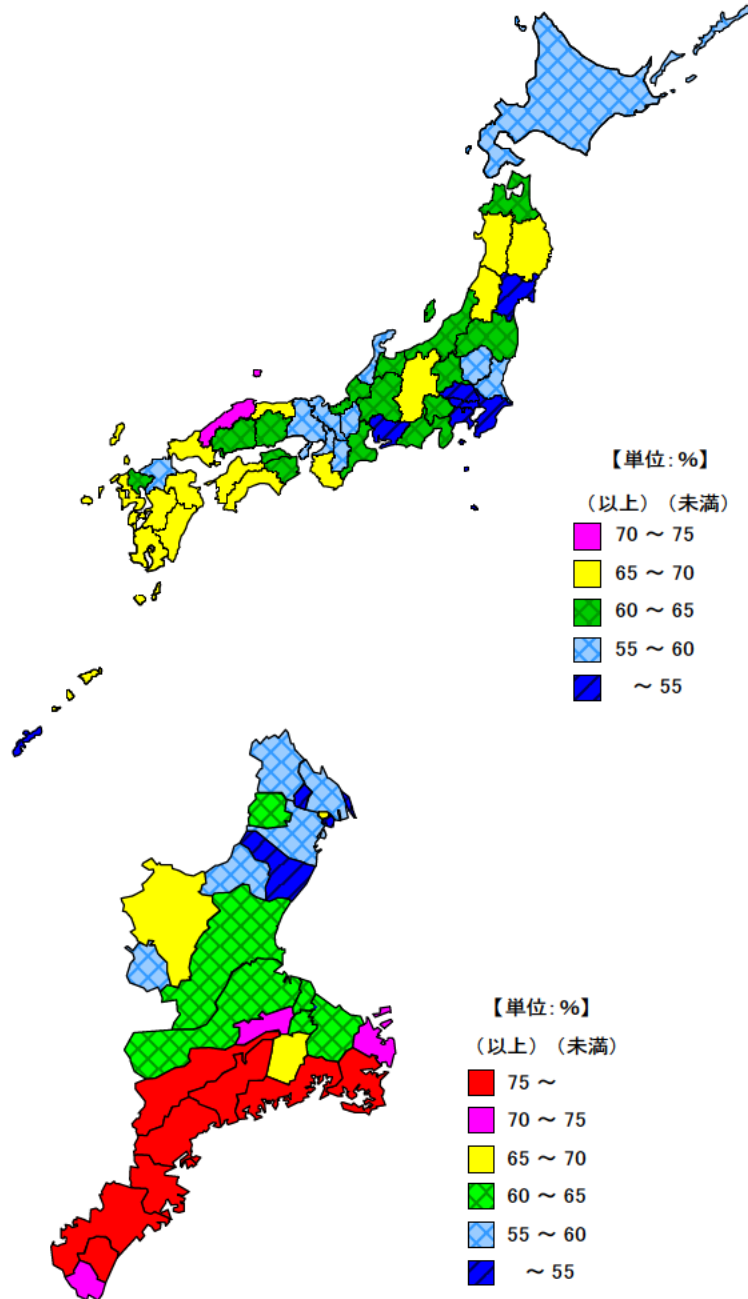
都道府県	値	順位
全 国	57.1	
島 根 県	72.0	1
高 知 県	69.6	2
秋 田 県	69.4	3
山 口 県	69.1	4
山 形 県	67.5	5
三 重 県	61.3	26
千 葉 県	53.7	43
沖 縄 県	53.6	44
埼 玉 県	51.7	45
神 奈 川 県	50.7	46
東 京 都	46.8	47

● 従属人口指数

平成23年10月1日

単位：％

市 町	値	順位
南伊勢町	106.6	1
大紀町	99.0	2
熊野市	92.0	3
紀北町	89.5	4
尾鷲市	89.1	5
御浜町	88.7	6
大台町	87.0	7
志摩市	77.3	8
紀宝町	73.1	9
鳥羽市	71.0	10
多気町	70.9	11
度会町	67.7	12
伊賀市	67.0	13
朝日町	65.6	14
明和町	64.5	15
伊勢市	64.3	16
玉城町	62.9	17
松阪市	62.4	18
菟野町	61.7	19
津 市	61.4	20
亀山市	57.7	21
桑名市	57.3	22
いなべ市	57.2	23
名張市	56.5	24
四日市市	56.1	25
木曾岬町	54.7	26
鈴鹿市	54.6	27
東員町	53.0	28
川越町	52.5	29



平成23年10月1日現在の三重県の従属人口指数は61.3%で、全国順位は26位となっています。

県内では、南伊勢町、大紀町、熊野市の順に高く、県南部地域の8市町は75%を超えています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

(年少人口(15歳未満人口)+老年人口(65歳以上人口))÷生産年齢人口(15~64歳人口)×100

【備考】従属人口指数は、労働年齢層の負担を表す指標です。

単位：‰

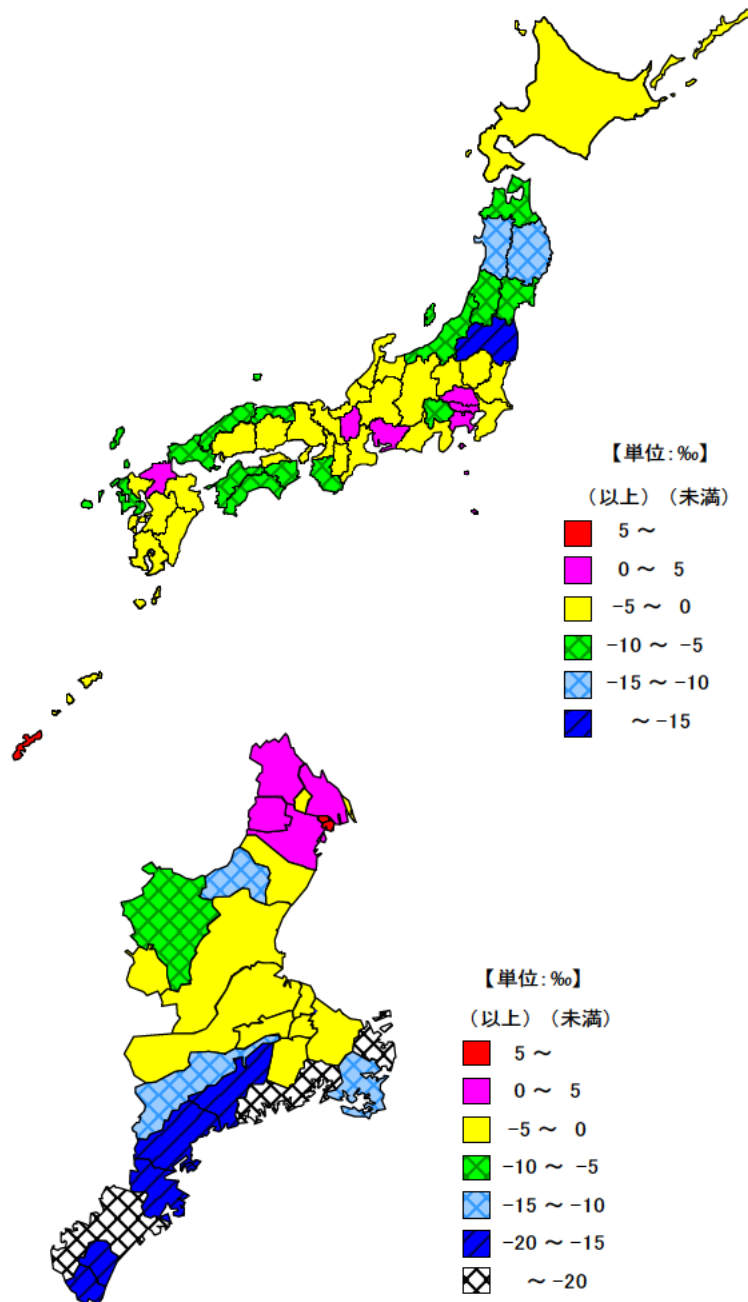
都道府県	値	順位
全 国	△ 2.0	
沖 縄 県	5.9	1
東 京 都	2.8	2
滋 賀 県	1.9	3
埼 玉 県	1.7	4
福 岡 県	1.4	5
三 重 県	△ 4.0	23
高 知 県	△ 7.8	43
宮 城 県	△ 9.1	44
秋 田 県	△ 10.3	45
岩 手 県	△ 12.1	46
福 島 県	△ 19.3	47

● 人口増減率

平成22年10月～平成23年9月

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	21.3	1
川 越 町	14.7	2
菰 野 町	2.5	3
桑 名 市	2.2	4
四 日 市 市	0.7	5
い な べ 市	0.5	6
東 員 町	△ 1.2	7
名 張 市	△ 1.4	8
明 和 町	△ 2.0	9
玉 城 町	△ 2.3	10
鈴 鹿 市	△ 2.4	11
松 阪 市	△ 2.7	12
木 曽 岬 町	△ 2.9	13
津 市	△ 3.1	14
伊 勢 市	△ 3.4	15
多 気 町	△ 4.3	16
度 会 町	△ 4.6	17
伊 賀 市	△ 9.2	18
亀 山 市	△ 10.4	19
大 台 町	△ 11.3	20
志 摩 市	△ 14.9	21
大 紀 町	△ 15.4	22
紀 宝 町	△ 16.9	23
紀 北 町	△ 18.0	24 </td
尾 鷲 市	△ 18.9	25
御 浜 町	△ 19.4	26
鳥 羽 市	△ 22.7	27
南 伊 勢 町	△ 25.2	28
熊 野 市	△ 32.0	29



平成22年10月から平成23年9月の三重県の人口増減率は4.0‰の減少で、増減率の全国順位は23位となっています。

県内では、朝日町、川越町が大きく増加したほか6市町で増加した一方、23市町で減少しており、特に熊野市、南伊勢町、鳥羽市等が大きく減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

人口増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

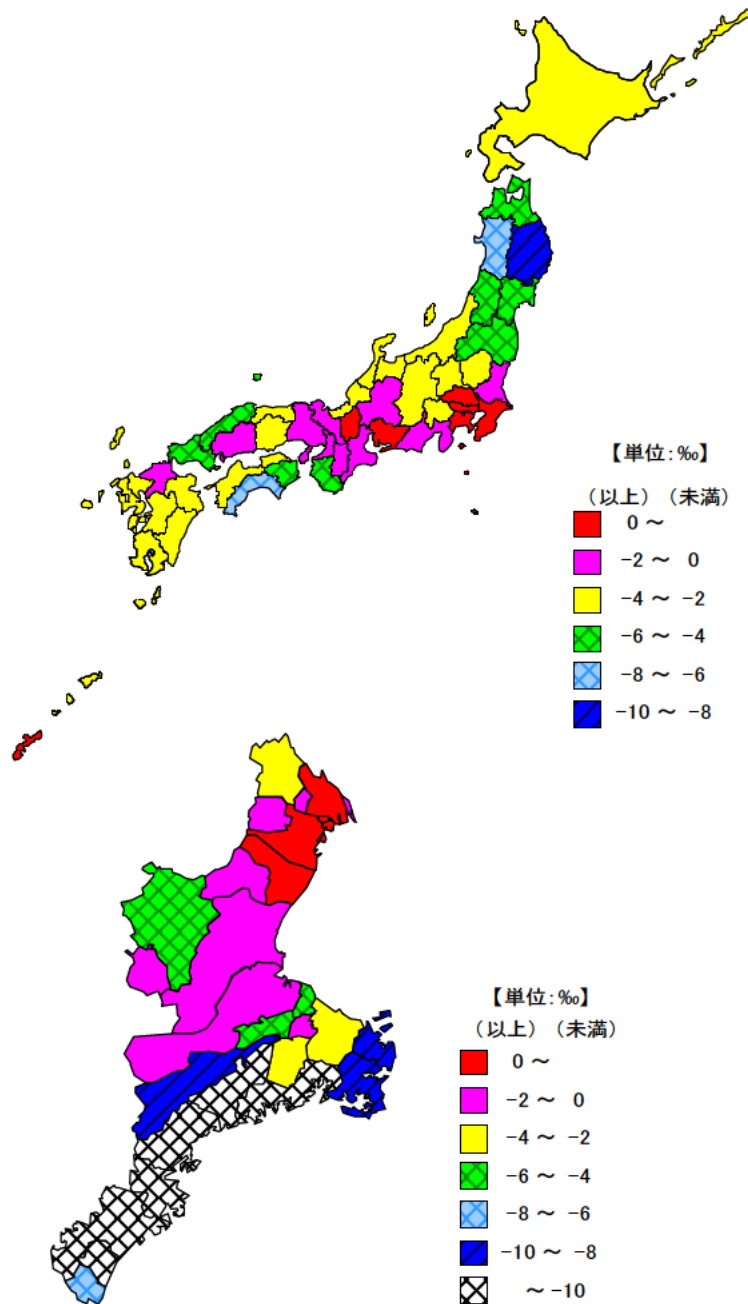
都道府県	値	順位
全 国	△ 1.4	
沖 縄 県	4.5	1
愛 知 県	1.5	2
滋 賀 県	1.1	3
神 奈 川 県	0.8	4
埼 玉 県	0.3	5
三 重 県	△ 2.0	16
島 根 県	△ 5.4	43
宮 城 県	△ 5.7	44
高 知 県	△ 6.1	45
秋 田 県	△ 7.3	46
岩 手 県	△ 9.0	47

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	9.0	1
川 越 町	5.6	2
鈴 鹿 市	1.8	3
桑 名 市	0.4	4
四 日 市 市	0.0	5
東 員 町	△ 0.2	6
名 張 市	△ 0.9	7
菰 野 町	△ 0.9	7
亀 山 市	△ 1.1	9
松 阪 市	△ 1.9	10
玉 城 町	△ 1.9	10
津 市	△ 2.0	12
木 曾 岬 町	△ 2.0	12
度 会 町	△ 2.1	14
いなべ市	△ 2.3	15
伊 勢 市	△ 3.2	16
明 和 町	△ 4.1	17
伊 賀 市	△ 4.4	18
多 気 町	△ 4.9	19
紀 宝 町	△ 6.2	20
志 摩 市	△ 8.2	21
鳥 羽 市	△ 8.4	22
大 台 町	△ 9.0	23
大 紀 町	△ 10.6	24
尾 鷲 市	△ 11.1	25
御 浜 町	△ 11.4	26
熊 野 市	△ 11.8	27
紀 北 町	△ 12.0	28
南 伊 勢 町	△ 15.5	29

● 自然増減率

平成22年10月～平成23年9月



平成22年10月から平成23年9月の三重県の自然増減率は2.0‰の減少で、増減率の全国順位は16位となっています。県内では、朝日町、川越町が大きく増加したほか5市町が増加した一方、24市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

自然増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000 ※自然増減＝出生数－死亡者数

【備考】 ‰は千分率

単位：‰

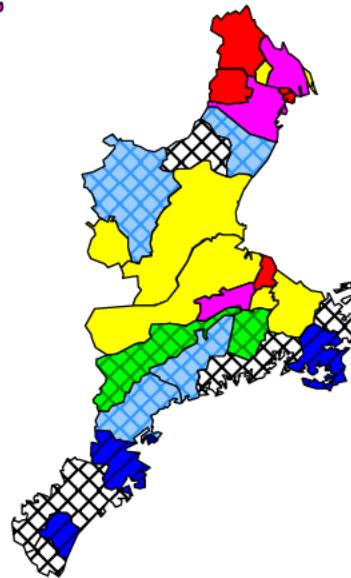
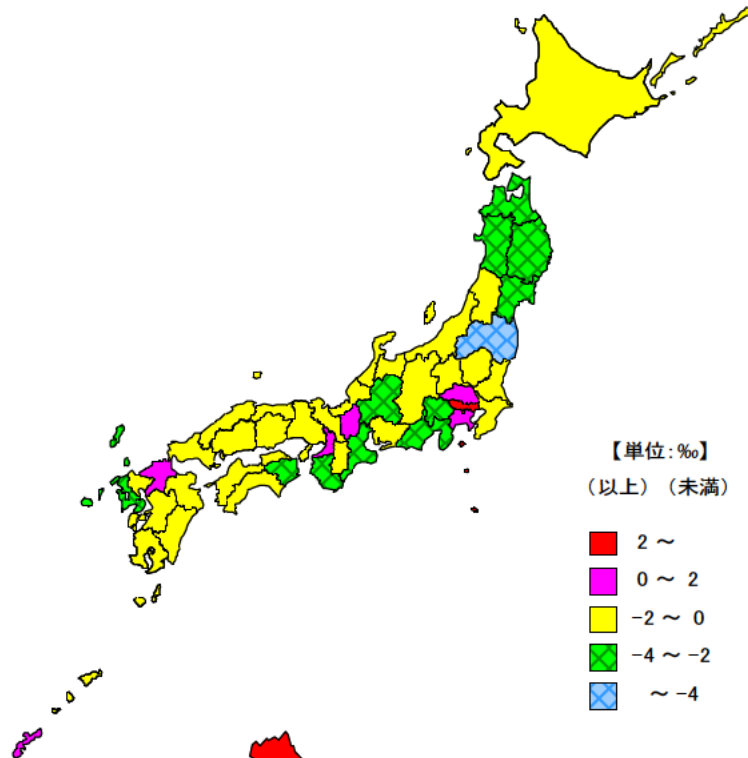
都道府県	値	順位
全 国	△ 0.6	
東 京 都	2.6	1
福 岡 県	1.8	2
埼 玉 県	1.4	3
沖 縄 県	1.4	3
滋 賀 県	0.8	5
三 重 県	△ 2.1	36
岩 手 県	△ 3.1	43
長 崎 県	△ 3.1	43
山 梨 県	△ 3.2	45
宮 城 県	△ 3.5	46
福 島 県	△ 14.3	47

● 社会増減率

平成22年10月～平成23年9月

単位：‰

市 町	値	順位
朝 日 町	12.3	1
川 越 町	9.1	2
菰 野 町	3.4	3
いなべ市	2.9	4
明 和 町	2.1	5
桑 名 市	1.8	6
四日市市	0.7	7
多 気 町	0.6	8
伊 勢 市	△ 0.2	9
玉 城 町	△ 0.4	10
名 張 市	△ 0.5	11
松 阪 市	△ 0.8	12
木曾岬町	△ 0.9	13
津 市	△ 1.0	14
東 員 町	△ 1.0	14
大 台 町	△ 2.3	16
度 会 町	△ 2.5	17
鈴 鹿 市	△ 4.2	18
伊 賀 市	△ 4.8	19
大 紀 町	△ 4.9	20
紀 北 町	△ 6.0	21
志 摩 市	△ 6.7	22
尾 鷲 市	△ 7.8	23
御 浜 町	△ 8.0	24
亀 山 市	△ 9.3	25
南伊勢町	△ 9.7	26
紀 宝 町	△ 10.7	27
鳥 羽 市	△ 14.3	28
熊 野 市	△ 20.2	29



平成22年10月から平成23年9月の三重県の社会増減率は2.1‰の減少で、増減率の全国順位は36位となっています。県内では、朝日町、川越町が大きく増加したほか8市町が増加した一方、21市町が減少しています。

【資料出所】

全国・都道府県：総務省統計局「人口推計」 三重県市町：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

【算出方法】

社会増減(前年10月～当年9月)÷前年10月1日現在総人口×1,000

※社会増減＝都道府県間転入超過数(都道府県間転入者数－都道府県間転出者数)＋都道府県別入国超過数(都道府県別入国者数－都道府県別出国者数)

【備考】 ‰は千分率

単位：%

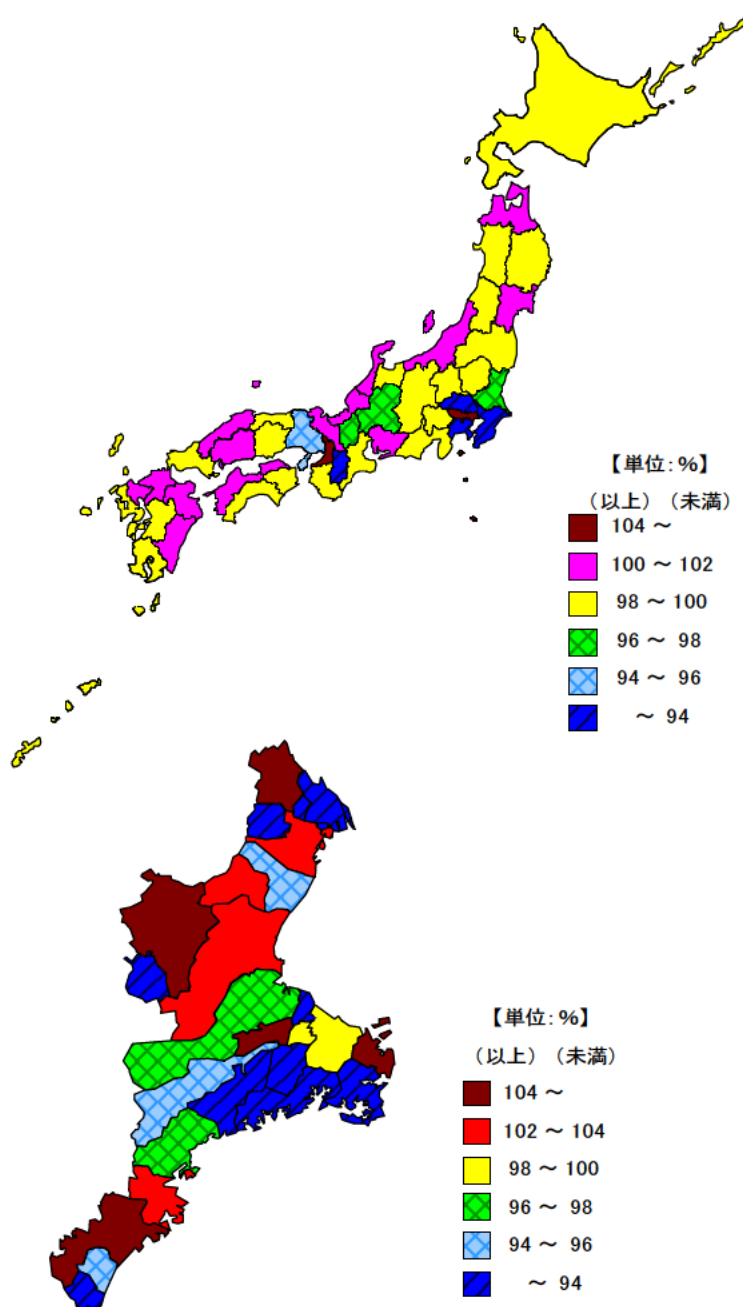
都道府県	値	順位
全 国	100.0	
東 京 都	118.4	1
大 阪 府	104.7	2
愛 知 県	101.5	3
京 都 府	101.2	4
広 島 県	100.3	5
三 重 県	98.1	38
兵 庫 県	95.7	43
神 奈 川 県	91.2	44
奈 良 県	89.9	45
千 葉 県	89.5	46
埼 玉 県	88.6	47

● 昼夜間人口比率

平成22年10月1日

単位：%

市 町	値	順位
多 気 町	106.8	1
いなべ市	106.2	2
熊 野 市	104.2	3
伊 賀 市	104.2	3
鳥 羽 市	104.0	5
四 日 市 市	103.5	6
津 市	102.9	7
尾 鷲 市	102.8	8
亀 山 市	102.1	9
川 越 町	102.0	10
伊 勢 市	99.8	11
玉 城 町	99.2	12
紀 北 町	96.6	13
松 阪 市	96.2	14
御 浜 町	95.2	15
鈴 鹿 市	94.8	16
大 台 町	94.3	17
朝 日 町	93.6	18
志 摩 市	93.1	19
桑 名 市	92.9	20
大 紀 町	91.8	21
南 伊 勢 町	91.8	21
木 曾 岬 町	88.5	23
明 和 町	86.3	24
名 張 市	86.1	25
菰 野 町	85.6	26
紀 宝 町	85.4	27
東 員 町	80.0	28
度 会 町	75.8	29



平成22年の三重県の昼夜間人口比率は98.1%で全国38位となっています。

県内では多気町、いなべ市、熊野市の順に高く、10市町が100%を上回っています。一方、度会町、東員町、紀宝町等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

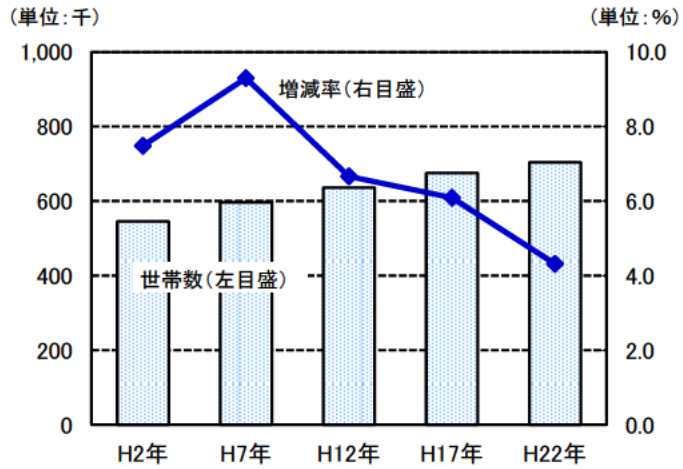
【算出方法】

$$\text{昼間人口} \div \text{夜間(常住)人口} \times 100$$

● 三重県の世帯数及び増減率

各年10月1日

	世帯数	増減率%
H2年	546,117	7.5
H7年	596,909	9.3
H12年	636,682	6.7
H17年	675,459	6.1
H22年	704,607	4.3

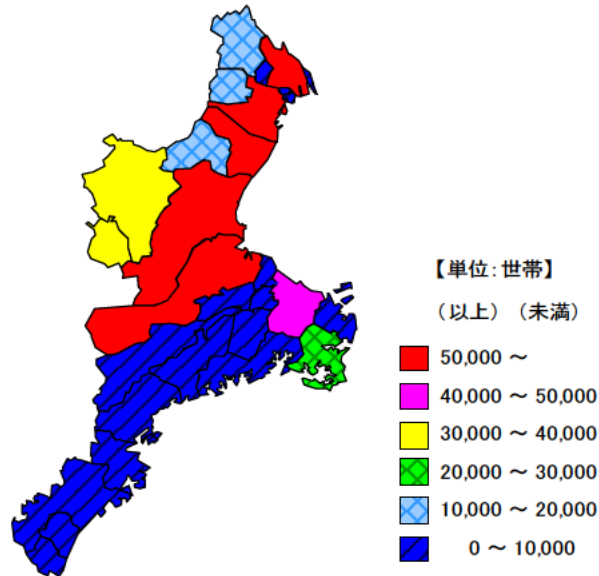


単位：世帯

市 町	世帯数	順位
四日市市	121,168	1
津市	113,850	2
鈴鹿市	76,291	3
松阪市	64,278	4
桑名市	52,173	5
伊勢市	49,563	6
伊賀市	34,922	7
名張市	30,022	8
志摩市	20,618	9
亀山市	19,003	10
いなべ市	16,171	11
菟野町	13,738	12
尾鷲市	9,168	13
熊野市	8,753	14
東員町	8,649	15
紀北町	8,034	16
鳥羽市	8,019	17
明和町	7,520	18
南伊勢町	5,900	19
川越町	5,726	20
多気町	5,353	21
紀宝町	5,127	22
玉城町	5,118	23
御浜町	3,994	24
大紀町	3,912	25
大台町	3,902	26
朝日町	3,467	27
度会町	2,624	28
木曽岬町	2,292	29
三重県	709,355	

● 世帯数

平成23年10月1日



国勢調査による平成22年の三重県の世帯数は704,607世帯で、平成17年から4.3%増加しています。
県内では、四日市市、津市、鈴鹿市の順に世帯数が多く、上位6市で県全体の約67%を占めています。

【資料出所】

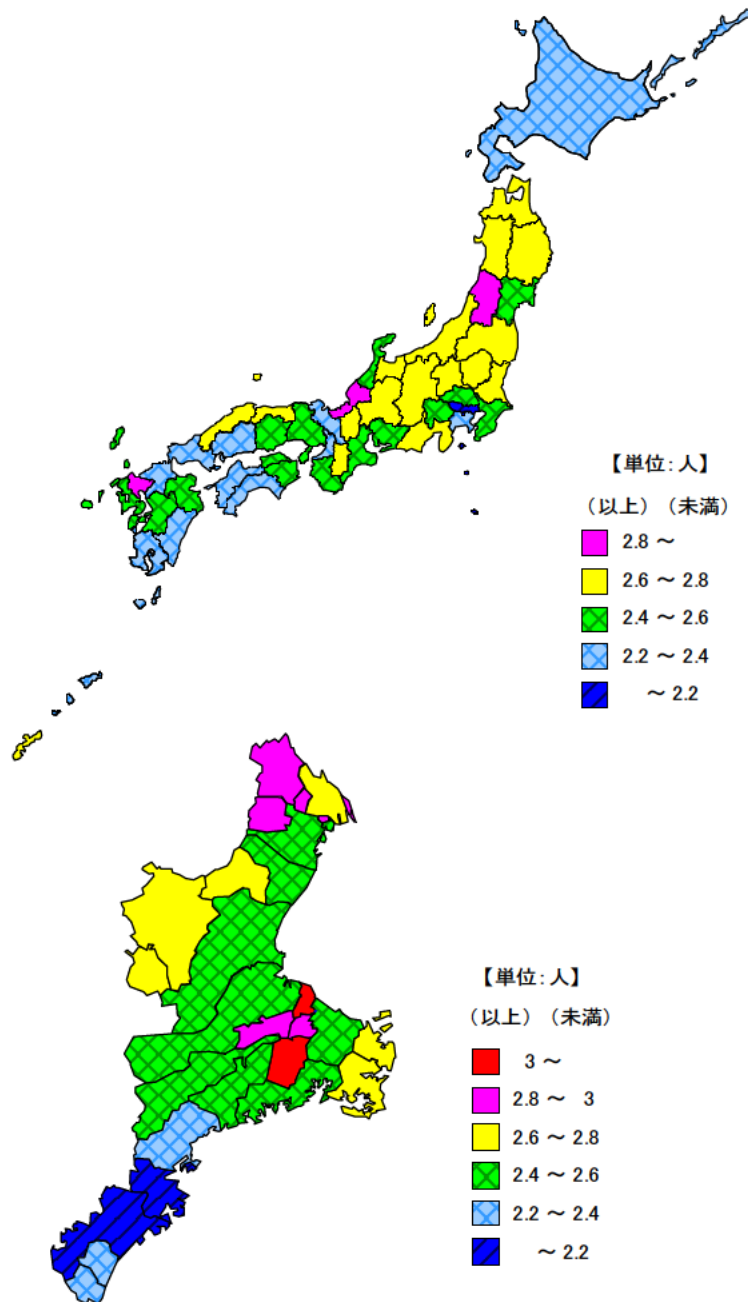
推移：総務省統計局「国勢調査」 平成23年世帯数：三重県戦略企画部統計課「推計人口」

単位：人

都道府県	値	順位
全 国	2.42	
山 形 県	2.94	1
福 井 県	2.86	2
佐 賀 県	2.80	3
富 山 県	2.79	4
岐 阜 県	2.78	5
三 重 県	2.59	21
高 知 県	2.30	43
大 阪 府	2.28	44
鹿 児 島 県	2.27	45
北 海 道	2.21	46
東 京 都	2.03	47

● 一般世帯の1世帯あたり人員

平成22年10月1日



単位：人

市 町	値	順位
度 会 町	3.28	1
明 和 町	3.03	2
木 曾 岬 町	2.99	3
玉 城 町	2.96	4
東 員 町	2.92	5
菟 野 町	2.88	6
多 気 町	2.85	7
い な べ 市	2.82	8
朝 日 町	2.81	9
伊 賀 市	2.73	10
桑 名 市	2.69	11
名 張 市	2.69	11
亀 山 市	2.63	13
志 摩 市	2.62	14
鳥 羽 市	2.61	15
伊 勢 市	2.60	16
松 阪 市	2.59	17
鈴 鹿 市	2.59	17
大 台 町	2.58	19
四 日 市 市	2.53	20
川 越 町	2.48	21
津 市	2.46	22
南 伊 勢 町	2.46	22
大 紀 町	2.42	24
紀 宝 町	2.30	25
御 浜 町	2.28	26
紀 北 町	2.26	27
尾 鷲 市	2.14	28
熊 野 市	2.09	29

平成22年の三重県の一般世帯の1世帯あたり人員は2.59人で、全国21位となっています。

県内では度会町、明和町が3人を超えており、以下木曾岬町、玉城町の順に多くなっています。一方、熊野市、尾鷲市、紀北町等、東紀州地域の市町が少なくなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

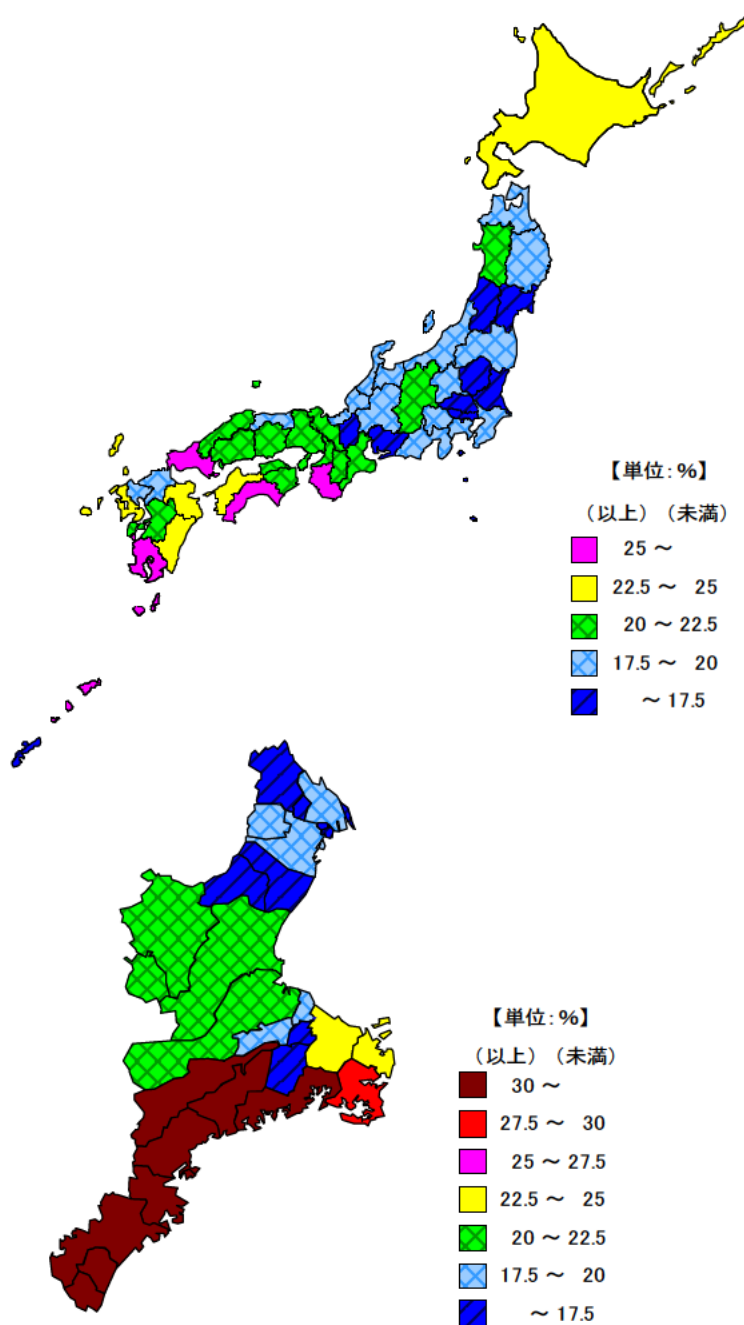
一般世帯人員÷一般世帯数

単位：%

都道府県	値	順位
全 国	19.4	
鹿児島県	27.2	1
山口県	26.3	2
和歌山県	26.0	3
高知県	26.0	3
愛媛県	24.4	5
三重県	20.9	20
茨城県	16.7	43
滋賀県	16.1	44
栃木県	15.9	45
宮城県	15.6	46
沖縄県	14.3	47

● 高齢者のみの世帯割合

平成22年10月1日



単位：%

市 町	値	順位
熊 野 市	40.9	1
南伊勢町	40.8	2
尾 鷲 市	37.7	3
大 紀 町	37.6	4
御 浜 町	37.5	5
紀 北 町	35.8	6
大 台 町	33.2	7
紀 宝 町	32.6	8
志 摩 市	27.5	9
鳥 羽 市	24.7	10
伊 勢 市	22.8	11
津 市	21.4	12
松 阪 市	21.1	13
名 張 市	20.6	14
伊 賀 市	20.5	15
多 気 町	19.6	16
明 和 町	18.9	17
四 日 市 市	18.8	18
桑 名 市	18.0	19
菰 野 町	18.0	19
亀 山 市	17.3	21
度 会 町	17.2	22
玉 城 町	17.0	23
朝 日 町	16.2	24
鈴 鹿 市	15.9	25
東 員 町	15.8	26
いなべ市	15.3	27
川 越 町	14.0	28
木 曾 岬 町	13.9	29

平成22年の三重県の高齢者のみの世帯割合は20.9%で、全国20位となっています。

県内では県南部地域で高くなっており、熊野市、南伊勢町で40%を超えるなど、8市町で30%を超えています。一方、木曾岬町、川越町、いなべ市等は低くなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

(65歳以上の高齢単身世帯+高齢夫婦世帯)÷一般世帯

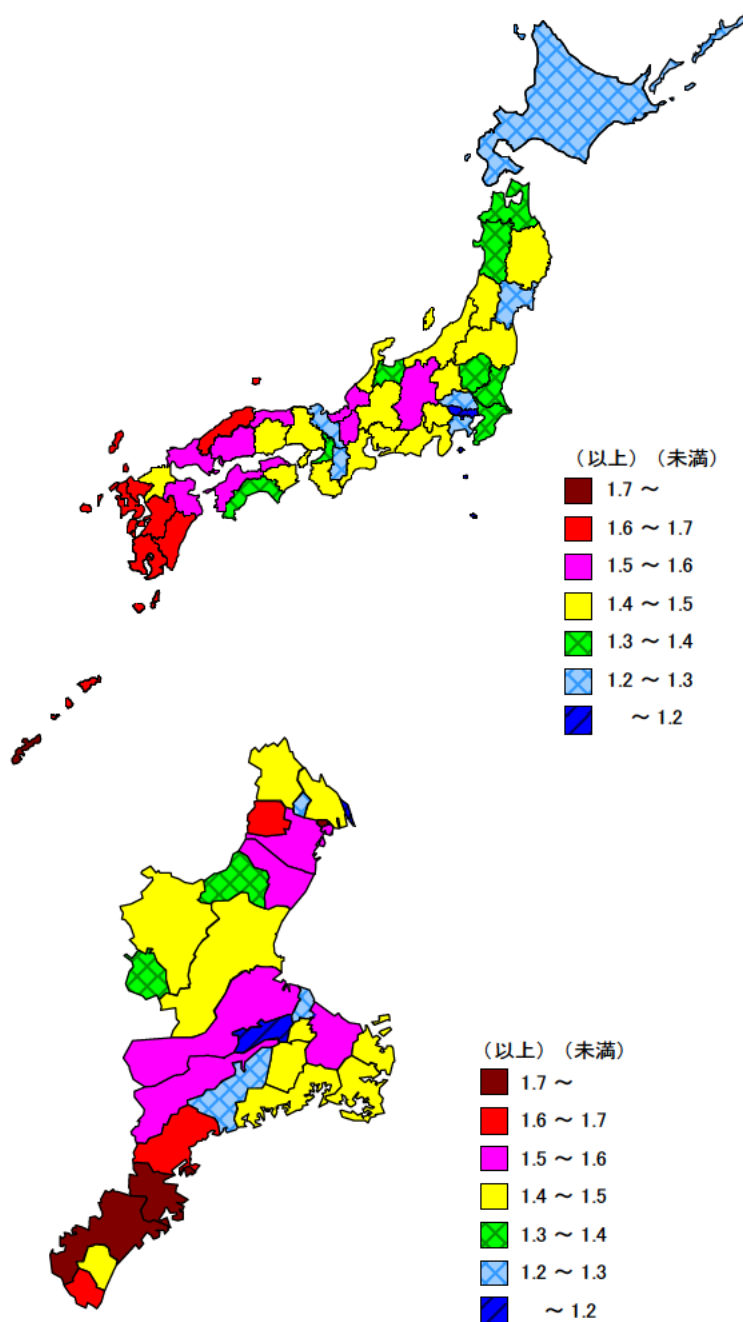
※高齢夫婦世帯:夫65歳以上妻60歳以上の夫婦1組のみの一般世帯

● 合計特殊出生率

平成23年

都道府県	値	順位
全 国	1.39	
沖 縄 県	1.86	1
宮 崎 県	1.68	2
鹿 児 島 県	1.64	3
熊 本 県	1.62	4
島 根 県	1.61	5
三 重 県	1.47	21
奈良県他1	1.27	42
北 海 道	1.25	44
宮 城 県	1.25	44
京 都 府	1.25	44
東 京 都	1.06	47

市 町	値	順位
尾 鷲 市	1.86	1
朝 日 町	1.75	2
熊 野 市	1.73	3
紀 北 町	1.66	4
菟 野 町	1.64	5
紀 宝 町	1.64	5
鈴 鹿 市	1.59	7
川 越 町	1.59	7
伊 勢 市	1.54	9
大 台 町	1.54	9
四 日 市 市	1.51	11
松 阪 市 市	1.51	11
玉 城 町	1.49	13
度 会 町	1.49	13
鳥 羽 市	1.46	15
桑 名 市	1.44	16
御 浜 町	1.44	16
津 市	1.43	18
伊 賀 市	1.43	18
いなべ市	1.40	20
志 摩 市	1.40	20
南伊勢町	1.40	20
亀 山 市	1.39	23
名 張 市	1.38	24
大 紀 町	1.25	25
明 和 町	1.24	26
東 員 町	1.21	27
多 気 町	1.18	28
木 曾 岬 町	1.03	29



平成23年の三重県の合計特殊出生率は1.47で、全国より0.08高く、全国順位は21位となっています。

県内では、尾鷲市や熊野市など東紀州地域が高い傾向にあります。一方、木曾岬町、多気町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」

三重県市町：三重県健康福祉部「平成23年三重県の人口動態」

【備考】

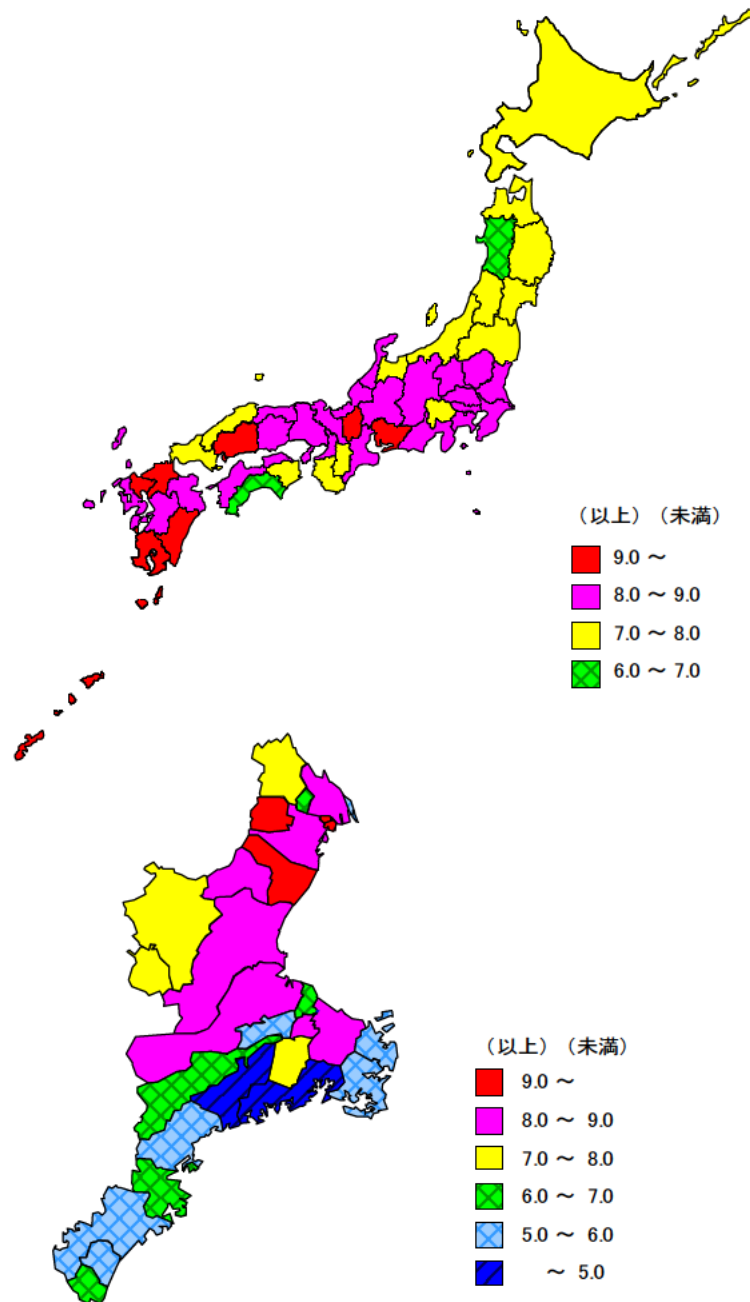
合計特殊出生率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したもので、1人の女性が仮にその年次の年齢別出生率で一生の間に生むとしたときの子どもの数に相当する。

都道府県	出生率	順位
全 国	8.3	
沖 縄 県	12.1	1
滋 賀 県	9.6	2
愛 知 県	9.5	3
福 岡 県	9.2	4
広 島 県	9.0	5
三 重 県	8.3	19
北 海 道	7.2	43
岩 手 県	7.1	44
青 森 県	7.0	45
高 知 県	6.9	46
秋 田 県	6.2	47

市 町	出生率	順位
朝 日 町	13.4	1
川 越 町	11.3	2
鈴 鹿 市	9.3	3
菰 野 町	9.1	4
四 日 市 市	9.0	5
松 阪 市	8.5	6
桑 名 市	8.5	6
亀 山 市	8.4	8
伊 勢 市	8.2	9
玉 城 町	8.2	9
津 市	8.1	11
名 張 市	7.8	12
いなべ市	7.6	13
度 会 町	7.5	14
伊 賀 市	7.4	15
東 員 町	7.0	16
紀 宝 町	6.8	17
明 和 町	6.7	18
尾 鷲 市	6.4	19
大 台 町	6.1	20
鳥 羽 市	6.0	21
熊 野 市	5.9	22
多 気 町	5.7	23
志 摩 市	5.6	24
紀 北 町	5.5	25
木 曽 岬 町	5.4	26
御 浜 町	5.2	27
大 紀 町	4.1	28
南 伊 勢 町	3.5	29

● 出生率(人口千人当たり)

平成23年



平成23年の三重県の出生率(人口千人当たり)は8.3で、全国と同値で、全国順位は19位となっています。

県内では、朝日町、川越町、鈴鹿市の順に高く、特に朝日町、川越町は10.0を超えています。一方、南伊勢町、大紀町は5.0以下と低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

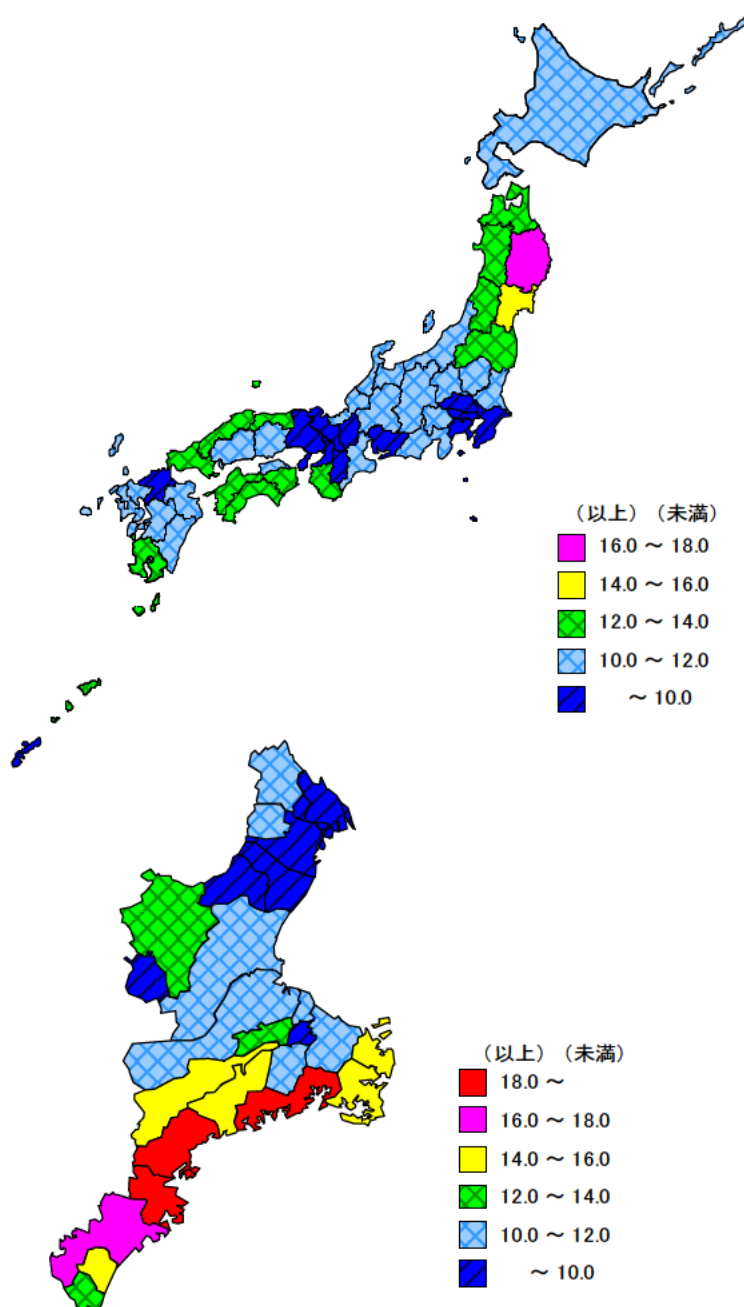
全国:出生数÷日本人人口×1,000

三重県市町:出生数÷総人口×1,000

都道府県	死亡率	順位
全 国	9.9	
岩 手 県	17.1	1
宮 城 県	14.7	2
秋 田 県	13.7	3
島 根 県	13.3	4
福 島 県	13.2	5
三 重 県	10.6	26
東 京 都	8.2	43
愛 知 県	8.2	43
埼 玉 県	8.1	45
神 奈 川 県	7.9	46
沖 縄 県	7.7	47

● 死亡率(人口千人当たり)

平成23年



市 町	死亡率	順位
南伊勢町	20.5	1
紀北町	18.9	2
尾鷲市	18.6	3
熊野市	17.3	4
御浜町	15.7	5
大紀町	15.4	6
大台町	15.3	7
志摩市	14.4	8
鳥羽市	14.1	9
紀宝町	13.2	10
多気町	12.6	11
伊賀市	12.2	12
伊勢市	11.2	13
松阪市	11.0	14
明和町	10.8	15
いなべ市	10.7	16
津市	10.5	17
度会町	10.5	18
菟野町	10.1	19
亀山市	9.8	20
玉城町	9.8	21
四日市市	9.3	22
名張市	8.8	23
桑名市	8.3	24
東員町	8.2	25
鈴鹿市	7.9	26
川越町	7.8	27
木曾岬町	7.2	28
朝日町	5.4	29

平成23年の三重県の死亡率(人口千人当たり)は10.6で、全国順位は26位となっています。

県内では、南伊勢町、紀北町、尾鷲市の順に高く、一方、朝日町、木曾岬町、川越町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

全国:死亡数÷日本人人口×1,000

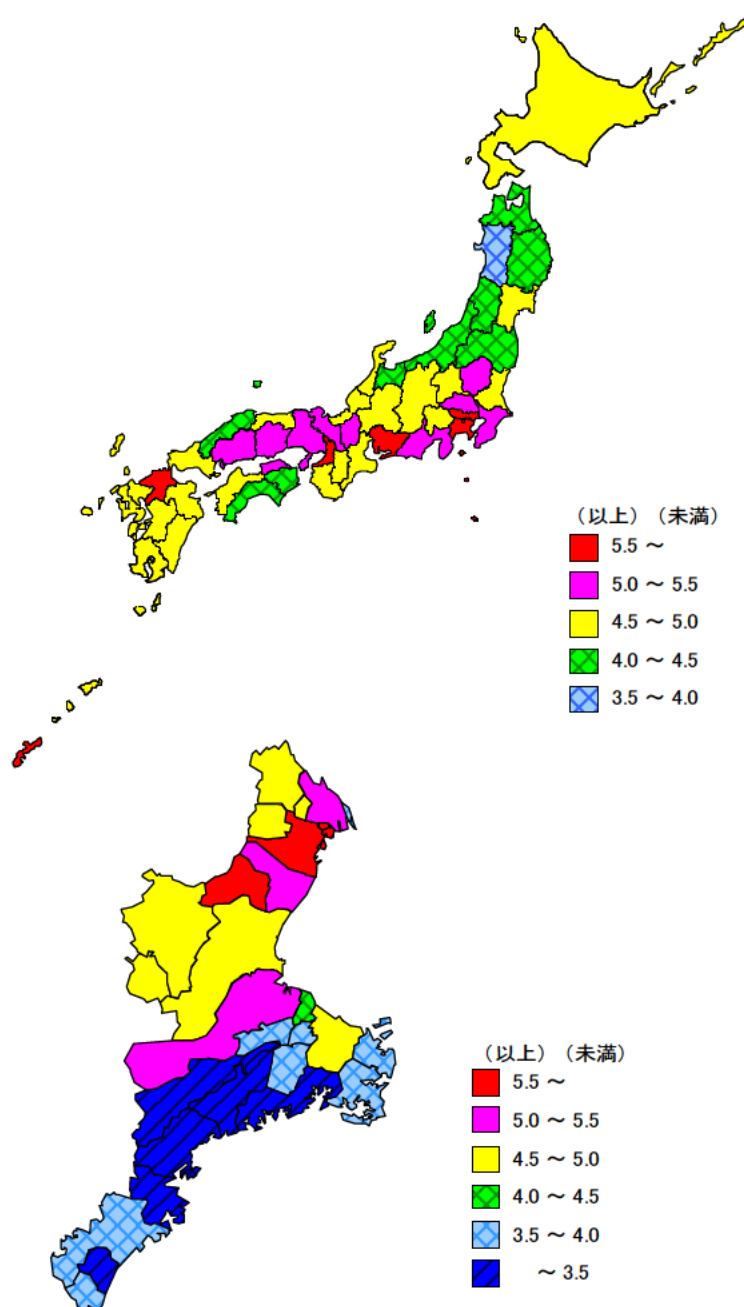
三重県市町:死亡数÷総人口×1,000

● 婚姻率(人口千人当たり)

平成23年

都道府県	婚姻率	順位
全 国	5.2	
東 京 都	6.8	1
沖 縄 県	6.0	2
愛 知 県	5.8	3
神 奈 川 県	5.7	4
大 阪 府	5.6	5
三 重 県	4.9	17
青 森 県	4.1	43
岩 手 県	4.1	43
山 形 県	4.1	43
高 知 県	4.1	43
秋 田 県	3.8	47

市 町	婚姻率	順位
川 越 町	7.0	1
亀 山 市	5.9	2
四 日 市 市	5.7	3
朝 日 町	5.6	4
鈴 鹿 市	5.2	5
松 阪 市	5.1	6
桑 名 市	5.0	7
名 張 市	4.9	8
いなべ市	4.9	8
菰 野 町	4.9	8
津 市	4.7	11
伊 賀 市	4.6	12
東 員 町	4.6	12
伊 勢 市	4.5	14
明 和 町	4.4	15
多 気 町	3.9	16
玉 城 町	3.9	16
度 会 町	3.9	16
紀 宝 町	3.9	16
鳥 羽 市	3.7	20
熊 野 市	3.7	20
木 曾 岬 町	3.7	20
志 摩 市	3.5	23
尾 鷲 市	3.4	24
大 台 町	3.4	24
南 伊 勢 町	2.6	26
御 浜 町	2.4	27
紀 北 町	2.3	28
大 紀 町	2.2	29



平成23年の三重県の婚姻率(人口千人当たり)は4.9で、全国順位は17位となっています。

県内では、川越町、亀山市、四日市市の順に高く、一方、大紀町、紀北町、御浜町等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県：厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町：三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

全国：年間婚姻届出件数÷日本人人口×1,000

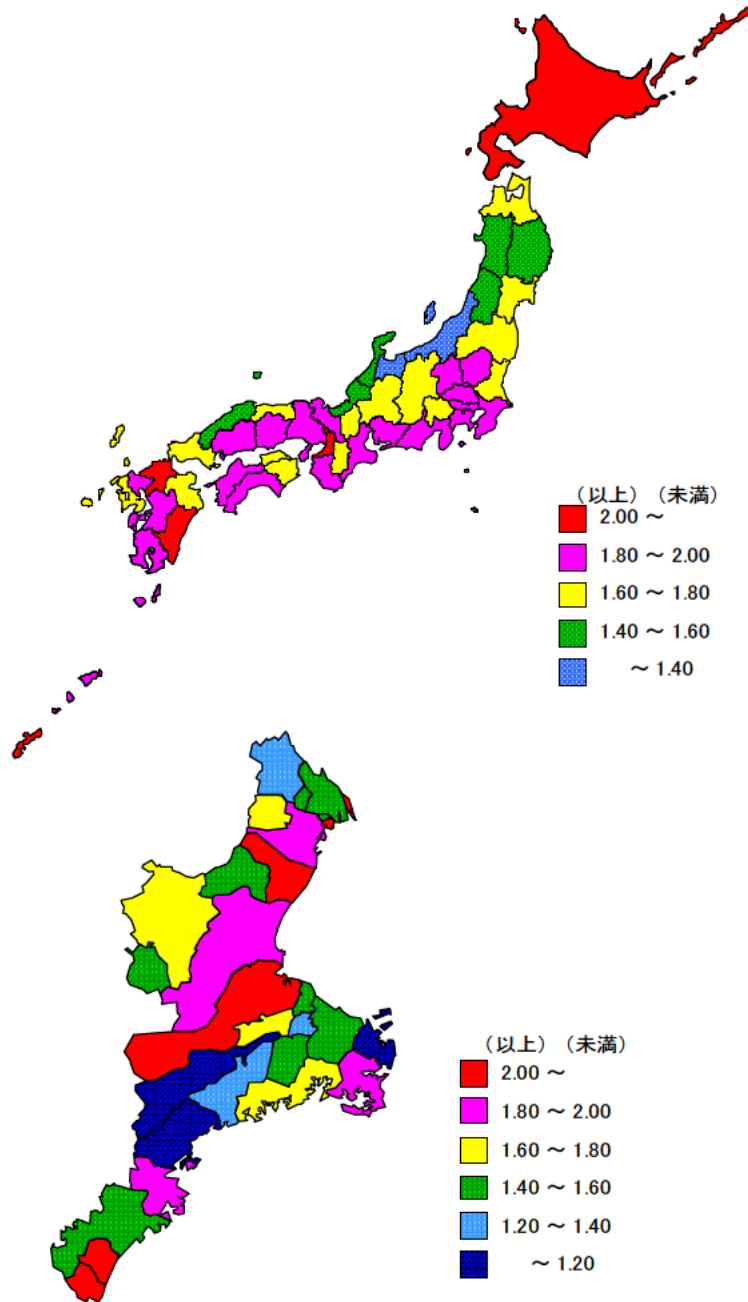
三重県市町：年間婚姻届出件数÷総人口×1,000

● 離婚率(人口千人当たり)

平成23年

都道府県	離婚率	順位
全 国	1.87	
沖 縄 県	2.56	1
大 阪 府	2.23	2
北 海 道	2.17	3
福 岡 県	2.11	4
宮 崎 県	2.09	5
三 重 県	1.80	22
山 形 県	1.47	43
島 根 県	1.47	43
秋 田 県	1.45	45
新 潟 県	1.38	46
富 山 県	1.33	47

市 町	離婚率	順位
川 越 町	3.03	1
紀 宝 町	2.57	2
御 浜 町	2.18	3
松 阪 市	2.05	4
木 曾 岬 町	2.05	4
鈴 鹿 市	2.01	6
尾 鷲 市	1.93	7
四 日 市 市	1.89	8
志 摩 市	1.84	9
津 市	1.81	10
南 伊 勢 町	1.73	11
菰 野 町	1.72	12
伊 賀 市	1.66	13
多 気 町	1.63	14
伊 勢 市	1.58	15
明 和 町	1.58	15
桑 名 市	1.57	17
東 員 町	1.56	18
名 張 市	1.55	19
亀 山 市	1.54	20
度 会 町	1.50	21
熊 野 市	1.47	22
朝 日 町	1.42	23
玉 城 町	1.38	24
いなべ市	1.36	25
大 紀 町	1.24	26
鳥 羽 市	1.10	27
紀 北 町	1.09	28
大 台 町	0.49	29



平成23年の三重県の離婚率(人口千人当たり)は1.80で、全国をやや下回り、全国順位は22位となっています。

県内では、川越町、紀宝町、御浜町の順に高く、一方、大台町、紀北町、鳥羽市等は低くなっています。

【資料出所】

全国・都道府県:厚生労働省「人口動態統計」 三重県市町:三重県健康福祉部「三重県の人口動態統計」

【算出方法】

全国:年間離婚届出件数÷日本人人口×1,000

三重県市町:年間離婚届出件数÷総人口×1,000

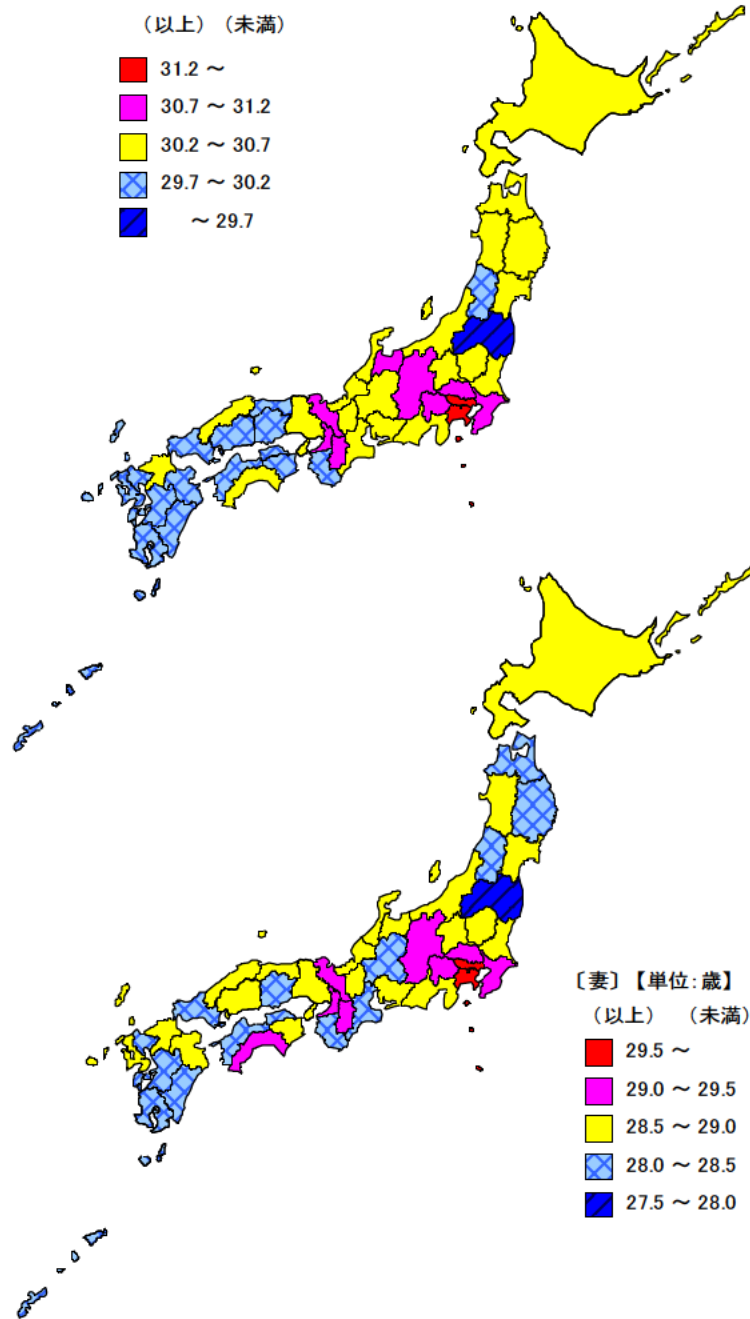
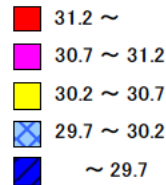
● 平均初婚年齢

平成23年

夫		
都道府県	年齢	順位
全 国	30.7	
東 京 都	31.9	1
神 奈 川 県	31.5	2
埼 玉 県	31.1	3
長 野 県	31.1	3
千 葉 県	31.0	5
三 重 県	30.2	27
宮 崎 県	29.8	45
熊 本 県	29.7	46
福 島 県	29.6	47

〔夫〕【単位:歳】

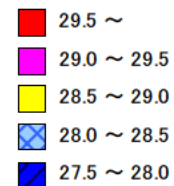
(以上) (未満)



妻		
都道府県	年齢	順位
全 国	29.0	
東 京 都	30.1	1
神 奈 川 県	29.6	2
京 都 府	29.3	3
埼 玉 県	29.2	4
長 野 県	29.2	4
大 阪 府	29.2	4
三 重 県	28.4	32
山 形 県	28.3	43
佐 賀 県	28.3	43
熊 本 県	28.3	43
沖 縄 県	28.3	43
福 島 県	27.8	47

〔妻〕【単位:歳】

(以上) (未満)



平成23年の三重県の初婚の夫及び妻の平均婚姻年齢は、夫が30.2歳、妻が28.4歳で、年齢の高い方からの全国順位は夫が27位、妻が32位となっています。

全国的には夫の初婚年齢が高い都道府県は妻の初婚年齢も高い傾向にあります。

【資料出所】

厚生労働省「人口動態統計」

【備考】

結婚式をあげたときと同居を始めたときのうち早いほうの年齢による。

単位：％

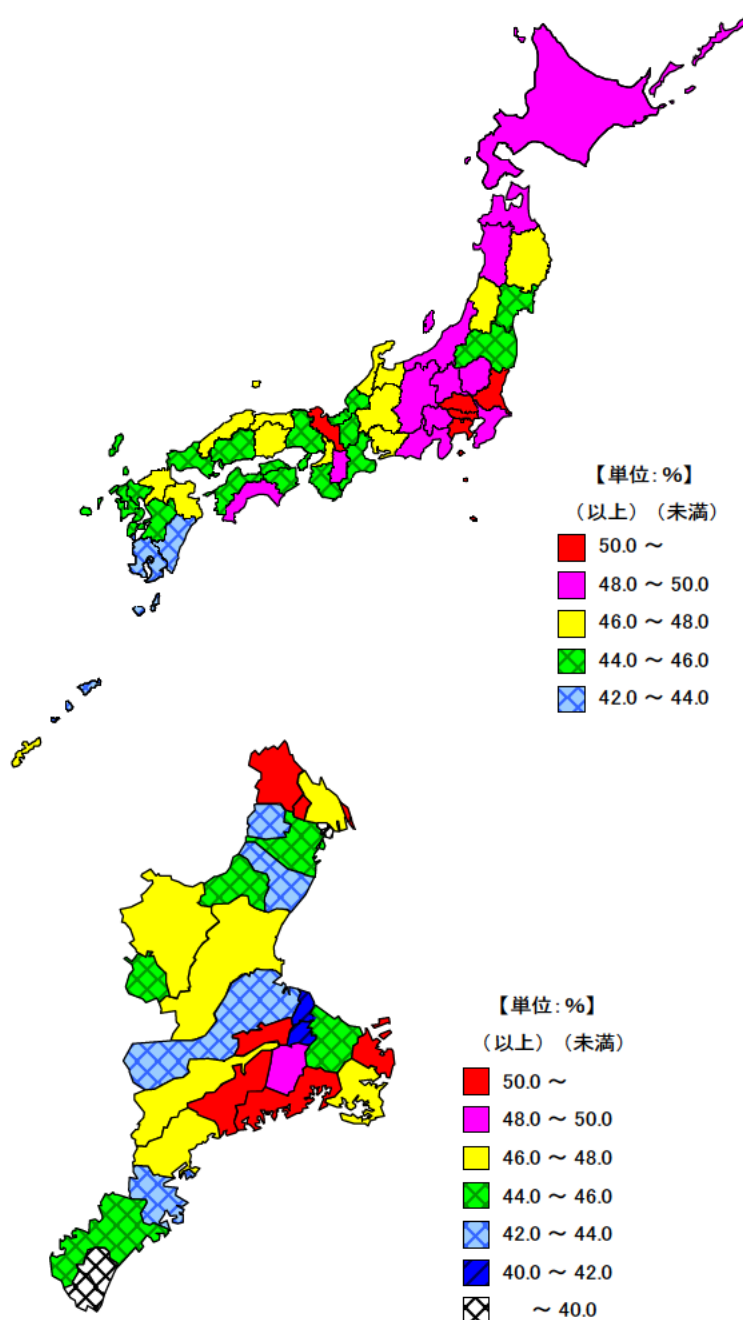
都道府県	未婚率	順位
全 国	48.3	
東 京 都	51.8	1
神 奈 川 県	50.9	2
埼 玉 県	50.7	3
京 都 府	50.4	4
茨 城 県	50.1	5
三 重 県	45.4	35
宮 城 県	44.7	43
愛 媛 県	44.7	43
香 川 県	44.5	45
鹿 児 島 県	43.6	46
宮 崎 県	42.3	47

● 未婚率(25歳～39歳)〔男〕

平成22年10月1日

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	55.6	1
鳥 羽 市	53.4	2
大 紀 町	53.2	3
南伊勢町	53.0	4
いなべ市	52.3	5
東 員 町	51.5	6
多 気 町	50.1	7
度 会 町	48.4	8
大 台 町	47.4	9
紀 北 町	47.1	10
伊 賀 市	46.7	11
志 摩 市	46.6	12
津 市	46.4	13
桑 名 市	46.0	14
四 日 市 市	45.8	15
伊 勢 市	45.5	16
亀 山 市	45.5	16
名 張 市	45.4	18
熊 野 市	44.8	19
鈴 鹿 市	43.1	20
松 阪 市	42.9	21
菟 野 町	42.6	22
尾 鷲 市	42.3	23
玉 城 町	41.7	24
明 和 町	41.4	25
紀 宝 町	39.3	26
川 越 町	38.7	27
御 浜 町	36.9	28
朝 日 町	29.9	29



平成22年10月1日現在の三重県の25～39歳の男の未婚率は45.4%で、全国順位は35位となっています。

県内では、朝日町が29.9%で最も低いのをはじめ、4市町が40%以下となっています。一方、木曾岬町、鳥羽市、大紀町等7市町は50%を上回っています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)〔男〕÷人口(25～39歳)〔男〕×100

単位：％

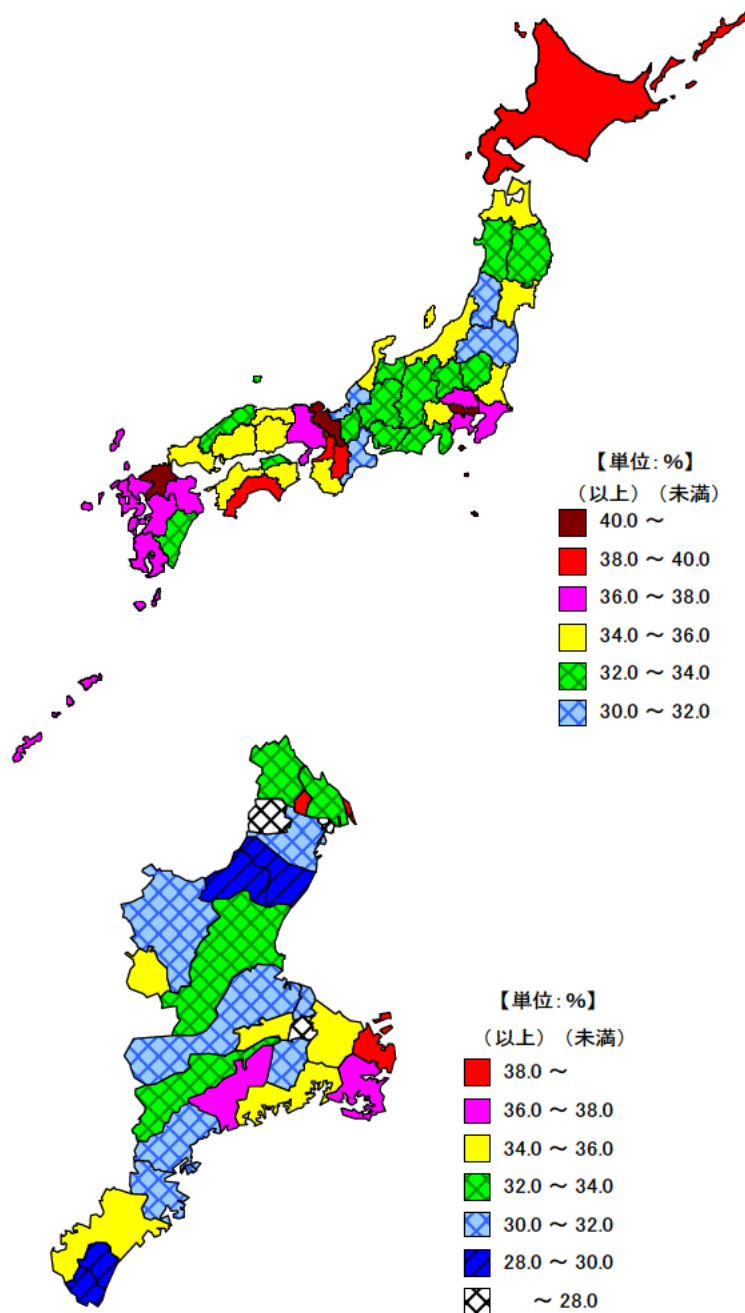
都道府県	未婚率	順位
全 国	36.7	
東 京 都	43.1	1
京 都 府	40.8	2
福 岡 県	40.0	3
大 阪 府	39.2	4
奈 良 県	39.2	4
岐 阜 県	32.3	43
三 重 県	31.8	44
山 形 県	31.6	45
福 井 県	31.5	46
福 島 県	31.3	47

● 未婚率(25歳～39歳)[女]

平成22年10月1日

単位：％

市 町	未婚率	順位
木曾岬町	38.9	1
東員町	38.7	2
鳥羽市	38.6	3
志摩市	36.4	4
大紀町	36.0	5
南伊勢町	35.6	6
熊野市	35.5	7
伊勢市	35.1	8
多気町	35.1	8
名張市	34.8	10
津市	33.6	11
大台町	33.0	12
いなべ市	32.3	13
桑名市	32.1	14
度会町	31.9	15
松阪市	31.7	16
紀北町	31.6	17
四日市市	31.1	18
尾鷲市	31.1	18
伊賀市	30.6	20
明和町	30.4	21
御浜町	29.8	22
紀宝町	29.5	23
亀山市	28.6	24
鈴鹿市	28.3	25
菟野町	27.8	26
玉城町	26.1	27
川越町	25.3	28
朝日町	17.5	29



平成22年10月1日現在の三重県の25～39歳の女の未婚率は31.8%で、全国順位は低い方から4位となっています。

三重県は全般的に未婚率が低い市町が多く、朝日町が17.5%で最も低いのをはじめ、8市町が30%以下となっており、全国平均を上回っているのは3市町のみとなっています。

【資料出所】

総務省統計局「国勢調査」

【算出方法】

未婚人口(25～39歳)[女]÷人口(25～39歳)[女]×100